



令和6年度
第3号



府中明郷学園だより



令和6年5月24日
府中市立府中明郷学園
文責 教頭 住田・畠田



学校教育目標 **自主・協働・創造** ～社会に開かれた教育課程の推進により、自ら課題を見付け、学び、行動する児童生徒の育成～

第8回学園体育祭 「翼～天高く舞え～」

5月11日(土)に第8回学園体育祭を行いました。地域・保護者の方もたくさん来校していただき、温かいご声援をくださいました。ありがとうございました。

今年度も6年生のトランペット鼓笛隊の演奏のもと、児童生徒会代表が率いての9年生の堂々とした入場行進から始まりました。

午前、全学年の徒競走から始まり、前期課程の表現、各学年の団体競技と進んでいきました。児童生徒はどの競技でも一生懸命に、楽しそうに演技、勝負をしていました。児童生徒は、普段の教室では見ることができない姿を見せてくれて、我々教職員も嬉しくなりました。

午後のスタートは、恒例の応援合戦でした。9年生の団長をリーダーに、8・9年生がエールや型を披露しました。短い準備期間での演技となり、不安や焦りもありながら、最後まで精一杯やりきりました。

また、7年生の綱引きや、ゆめのかけはしリレーなど、保護者・地域の方にも参加していただき、体育祭を盛り上げていただきました。ありがとうございました。

白組の総合優勝で幕を閉じた今年度の体育祭でしたが、赤白どちらも全力を出し切り、児童生徒の思い出に1ページになったと思います。

駐車場係や写真係をしてくださったPTA役員の皆様にも感謝申し上げます。来年度もよろしくお願いたします。



挨拶運動を行いました

5月14日(火)の朝、福山シティFCのサッカー選手3名とスフィードびんご府中FCのサッカー選手3名の計6名が、挨拶運動に来てくれました。地域貢献活動の一環で、見守り隊の方々と一緒に児童生徒に声を掛けてくれました。

その選手の中には、昨年度、府中明郷学園で保健体育を教えてくださいました、村上成香先生の姿も。久しぶりの交流に児童生徒も話に花を咲かせていました。今度はサッカーを教えてくださいたいですね。



1年生が昔話部と学習しました

コミュニティ・スクールの取組みの1つに「昔話部」があります。地域の方が講師を務め、1～6年生の児童に季節に応じた食べ物や行事、それにまつわる本の読み聞かせなどをしてくださっています。今回は5月21日(火)に、1年生が「田植え」について学びました。初めて知る児童もいれば、家で経験している児童もあり、興味をもって聞き入っていました。今後も2～6年生がその時季に応じた内容を学んでいきます。児童も先生も知らない地域のことなどを学習できる生きた教材を提供していただいています。



前期プール清掃

ありがとうございました

5月17日(金)に5・6年生と学校運営協議会環境安全部会からの呼びかけに応じてくださった学校運営協議会委員、PTA役員、保護者の方などが参加し、プール掃除を行いました。今年度は6校時だけで行いましたが、ご協力のおかげで、無事終了しました。これで児童は、きれいなプールで水泳学習ができます。ありがとうございました。



6月の予定

- 1日(土) 福山地区総体
- 2日(日) 福山地区総体
- 3日(月) 9年第2回セミナーテスト①～⑤
- 4日(火) 後期課程プール清掃②7年③8年④9年 委員会・サポート活動(放課後) SC(スクールカウンセラー)来校
- 5日(水) 参観日 救急救命法講習会 9年第2回進路説明会
- 6日(木) 前期課程新体力テスト②③
- 8日(土) 福山地区総体
- 9日(日) 福山地区総体(予備日)
- 10日(月) 耳鼻科検診(後期課程) 前期課程プール開き
- 11日(火) 鳥取県米子市視察 SC来校
- 12日(水) 期末試験発表
- 14日(金) 本読堂 第1回府中市内交流研修会(児童生徒13:35下校)
- 15日(土) 福山地区総体(水泳)
- 17日(月) 明郷タイム
- 18日(火) SC来校
- 19日(水) 挨拶運動 期末試験期間(部活動停止)
- 20日(木) 後期課程プール開き
- 24日(月) 明郷タイム
- 25日(火) SC来校
- 26日(水) 期末試験Ⅰ(後期課程:3教科、5・6年生3教科)
- 27日(木) 期末試験Ⅱ(後期課程:3教科、5・6年生2教科)
- 28日(金) 本読堂 期末試験Ⅲ(後期課程:3教科) 地域活動部会

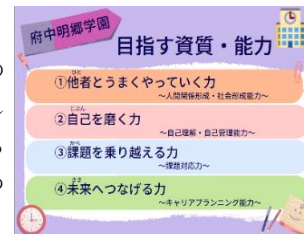


身に付けたい力

府中明郷学園では、各教科の基礎学力とともに、児童生徒に育てたい力として「他者(ひと)とうまくやっていく力」「自己(じぶん)を磨く力」「課題(かべ)を乗り越える力」「未来(さき)へつなげる力」を設定しています。

児童生徒はこの4つの力を自分たちの学年に応じた言葉に変えて意識し、毎日振り返っています。また、教職員のみならず、児童生徒に関わってくださる保護者・地域、企業の皆様にも知っていただき、多くの方々との関わりを通して身に付けてほしいと考えています。

広島県では、15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力として「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」としています。公立の高等学校の入試では、これらの力がどれだけ身に付いているのかを見るために「自己表現」が実施されています。



保護者の皆様へ

1学期末の懇談を、7月22日(月)と23日(火)の2日間で行います。

1～6年は担任・保護者の二者懇談、7～9年は生徒を含めた三者懇談となります。日程が年度当初の予定から少し変更になっておりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

なお、1年と特別支援学級は全員懇談、2～9年は希望者のみの懇談となります。

ご多用のことと存じますが、ご出席いただきますようご案内いたします。